

# 施策評価(平成29年度)

## 1 基本項目

基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち
基本施策	1	とものつくる住みよい地域社会の実現
施策	15	交通安全
基本方針		
交通安全施設の整備を進めるとともに、福生警察署など関係機関と連携・協力した交通安全対策を実施し、交通事故のないまちを目指します。		

## 2 事後評価結果

計画事業名	進捗状況	妥当性 (必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	今後の 方向性
<a href="#">交通安全活動への支援</a>	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続
<a href="#">自転車利用環境の充実</a>	計画どおり完了	A	A	A	レベルアップ
<a href="#">防犯、交通安全および火災予防の総合的な推進</a>	計画どおり完了	A	A	A	現状のまま継続

## 3 施策評価結果

<p>施策15「交通安全」では、3事業について評価を実施した。</p> <p>進捗状況については、すべて「計画どおり完了」であり、滞りなく履行されている。</p> <p>各事業における妥当性(必要性)、効率性(手法)、有効性(成果)については、すべてA(適切なもの)と評価している。</p> <p>これらを踏まえた結果、施策15「交通安全」については、取組内容は、順調に推移している。</p> <p>今後の方向性については、「自転車利用環境の充実」は、平成30年度に設置する検討委員会において、自転車利用に関する諸課題を解決するための効率的かつ効果的な対策を検討していくこととし、その他の2事業は、引き続き「現状のまま継続」していくこととする。</p>
--

1.基本項目		作成部署	市民生活 部			防災安全課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 交通安全活動への支援		平成 29 年	継続	自治事務	業務委託(一部)	○
01		年				
02		年				
03		年				
04		年				
05		年				
関連課						
基本目標	3 ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	15	交通安全	重点事業No.	1

2.事業の概要

施策の基本方針	交通安全施設の整備を進めるとともに、福生警察署などの関係機関と連携・協力した交通安全対策を実施し、交通事故のないまちを目指します。
事業内容	PTAやボランティアによる横断歩道での安全活動を主体的に行っている方に対し、講習会などを開催し、歩行者はもとより、自分自身の安全にも配慮した活動ができるよう支援します。
根拠法令	
条例	
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	安全活動講習会の実施に向けて計画・立案	安全活動講習会の実施(市民を対象) 1回  安全活動講習会の実施(PTAやボランティア対象) 7回	同左 1回  同左 7回	同左 1回  同左 7回

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	250 H	1人	300 H	1人	300 H	1人	300 H
主事・主任職	1人	100 H	1人	200 H	1人	200 H	1人	200 H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費		29	29	29
人件費(係長職)	1,244	1,493	1,493	1,493
人件費(主任・主事職)	340	680	680	680
総事業費(合計)	1,584	2,202	2,202	2,202
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	1,584	2,202	2,202	2,202
財源内訳(合計)	1,584	2,202	2,202	2,202

③コスト計算

ア 市民 56,079 人における1人あたりのコストは、 39 円  
 イ 対象者 56,079 人における1人あたりのコストは、 39 円  
 ウ 成果(物) 講習会 の 出来高 8 回 における1回 のコストは 275,250 円  
 ※ 対象者:

**Do【実行】**

**5.実施結果**

計画どおり完了  計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す)  遅延  中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

平成29年4月16日に、ゆとろぎ小ホールで、全市民を対象とした交通安全活動について、福生警察署の署員に依頼し、講習会を実施した。  
また、4月～6月の小学校自転車安全教室に併せて、各小学校学区内の市民の方を対象に、福生警察署の署員とともに、交通安全活動について、講習会を7回実施した。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	29		29	28	96.6%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	300 H	1人	300 H
主事・主任職	1人	200 H	1人	200 H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
○安全活動講習会の実施(市民を対象) 1回 ○安全活動講習会の実施(PTAやボランティア対象) 7回	○安全活動講習会の実施(市民を対象) 1回 ○安全活動講習会の実施(PTAやボランティア対象) 7回

**Check【評価】**

**6.事業の評価** S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥当性(必要性) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他( )	A
効率性(手法) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他( )	A
有効性(成果) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input checked="" type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input checked="" type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

**7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価**

交通安全活動を主体的に行っている方に対し、講演会の開催を通じて、自身の安全にも配慮した活動ができるよう支援を図った。

**Action【改善】**

**8.今後の方向性**

現状のまま継続  レベルアップ  縮小  実施主体の見直し  休止・廃止  完了

【改善点】

PTAやボランティアによる横断歩道での安全活動を主体的に行っている方に対して、講習会を実施し、歩行者はもとより自分自身の身の安全に配慮した講習会を行ったが、交通安全活動について、定められた法律や条例及びルールが明確に無いことから、講習会での支援は難しいものがあった。

【今後の取組方針】

PTAやボランティアによる横断歩道での安全活動を主体的に行っている方に対し、講習会を実施し、歩行者はもとより自分自身の身の安全に配慮した講習会を行ったが、交通安全活動について、定められた法律や条例及びルールが明確に無いことから、今後の講習会では、警察官やスクールガードリーダーとして横断歩道での安全活動を実践している方々に注意している取組みなどの活動(体験談)を取り入れ、実施することが必要と考える。

平成29年度 【基本シート】

1.基本項目		作成部署	市民生活 部			防災安全課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 自転車利用環境の充実		平成 29 年	今年度限り	自治事務	直営	
01		年				
02		年				
03		年				
04		年				
05		年				
関連課						
基本目標	3	ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	15	交通安全	重点事業No. 2

2.事業の概要

施策の基本方針	交通安全施設の整備を進めるとともに、福生警察署などの関係機関と連携・協力した交通安全対策を実施し、交通事故のないまちを目指します。
事業内容	自転車駐車場の利用環境の整備を図るため、自転車駐車場の運営に関する検討委員会を設置し、民間活力の導入を含め、有料化に向けた検討を行います。また、自転車を取り巻く環境の変化に対応するため、自転車利用などの総合的な計画の策定について検討します。
根拠法令	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
条例	東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	自転車駐車場の運営について調査・研究	自転車駐車場の運営について検討委員会を設置  自転車利用等の総合的な計画についての調査・研究	自転車駐車場の運営についての方向性の決定および着手  同左	検討結果に基づく自転車駐車場の運営開始  自転車利用等の総合的な計画の策定に向けて検討委員会の設置

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	960H	1人	1,160H	1人	1,240H	1人	1,240H
主事・主任職	1人	960H	1人	1,040H	1人	1,120H	1人	1,120H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費	3	3	3	3
人件費(係長職)	4,776	5,771	6,169	6,169
人件費(主任・主事職)	3,264	3,535	3,807	3,807
総事業費(合計)	8,043	9,309	9,979	9,979
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	8,043	9,309	9,979	9,979
財源内訳(合計)	8,043	9,309	9,979	9,979

③コスト計算

ア 市民	56,079	人における1人あたりのコストは、	166	円
イ 対象者	56,079	人における1人あたりのコストは、	166	円
ウ 成果(物)		の 出来高		における1 のコストは
※ 対象者:				

**Do【実行】**

**5.実施結果**

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自転車利用環境の整備・方向性の検討とともに、自転車の乗り方やマナーの啓発などを体系付け、市民の身近な交通手段である自転車の総合対策に取り組むこと。

②活動実績

自転車利用に関する関係部署の課長を委員とした、「羽村市自転車利用の総合対策に関する検討委員会」を設置し、検討結果をまとめた報告書を作成した。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	3		3	3	100.0%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	1,160 H	1人	1,160 H
主事・主任職	1人	1,040 H	1人	1,040 H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
○自転車駐車場の運営について検討委員会を設置 ○羽村市自転車利用の総合対策に関する検討委員会として報告書を作成する	○自転車駐車場の運営について検討委員会を設置 ○羽村市自転車利用の総合対策に関する検討委員会として報告書を作成した

**Check【評価】**

**6.事業の評価** S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥(必要性) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> その他( ) <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある	<b>A</b>
効(手法) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他( )	<b>A</b>
有(成果) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	<b>A</b>

**7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価**

自転車駐車場の利用環境の整備を図るため、自転車駐車場の運営に関する検討委員会を設置し、自転車利用などの総合的な計画の策定について検討を図った。

**Action【改善】**

**8.今後の方向性**

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

**【改善点】**

羽村市自転車利用の総合対策に関する検討委員会として作成した報告書を基に更に、効果的で実効性のある施策として実施していくための検討が必要である。

**【今後の取組方針】**

今後は、「羽村市自転車利用に関する総合対策に関する検討委員会」が作成した報告書をもとに、副市長を座長とし、関係部署の部長を委員とし、現実的に実施していくための検討委員会を設置する。検討委員会では自転車利用に関する諸課題を解決するため、効率的かつ効果的な対策を検討し、実施可能なものから、順次取り組んでいく。

1.基本項目		作成部署	市民生活部			防災安全課
事業名		開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	プロジェクト
00 防犯、交通安全および火災予防の総合的な推進		不明	年	継続	自治事務	直営
01			年			
02			年			
03			年			
04			年			
05			年			
関連課						
基本目標	3 ふれあいと活力のあふれるまち	施策区分	15	交通安全	重点事業No.	3

2.事業の概要

施策の基本方針	交通安全施設の整備を進めるとともに、福生警察署などの関係機関と連携・協力した交通安全対策を実施し、交通事故のないまちを目指します。
事業内容	市民生活の安全安心を確保するため、市民や各関係団体と連携し、防犯、交通安全および火災予防に関する取組みを総合的に推進します。
根拠法令	
条例	羽村市防犯、交通安全及び火災予防に関する条例
要綱等	

3.実施計画

Plan【計画】	平成28年度(現況)	3か年計画		
		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業内容 事業量等	防犯、交通安全及び火災予防推進会議の開催 3回	同左3回  委員の改選 任期2年  推進計画(第四次)の策定(計画年度平成30年度~平成32年度)	同左3回	同左3回  委員の改選 任期2年

4.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①年間業務時間(人件費の目安) 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

職層・職種別	平成28年度(現況)		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	600H	1人	900H	1人	600H	1人	600H
主事・主任職	1人	480H	1人	720H	1人	480H	1人	480H

②事業費

事業費の内訳(単位:千円)	平成28年度(現況)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費	194	202	202	202
人件費(係長職)	2,985	4,478	2,985	2,985
人件費(主任・主事職)	1,632	2,448	1,632	1,632
総事業費(合計)	4,811	7,128	4,819	4,819
国庫支出金				
都支出金				
受益者負担額				
その他特定財源				
一般会計繰入金				
起債				
一般財源(人件費含む)	4,811	7,128	4,819	4,819
財源内訳(合計)	4,811	7,128	4,819	4,819

③コスト計算

ア 市民	56,079	人における1人あたりのコストは、	127	円
イ 対象者	56,079	人における1人あたりのコストは、	127	円
ウ 成果(物)	推進会議	の 出来高	3	回
※ 対象者:		における1	回	のコストは
				2,376,000

**Do【実行】**

**5.実施結果**

計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 遅延 中断

①指示事項・改善

無	有	指示事項・改善内容
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

②活動実績

誰もが安全で安心して暮らせる街づくりの実現に向けて、「第四次羽村市防犯、交通安全及び火災予防推進計画」を作成した。  
交通安全の推進の取組みについては、福生警察署や交通安全推進委員会と協力・連携し、交通安全運動、街頭指導、各種講習会、広報活動を行い、交通事故の防止に努めている。

③投入実績

決算の内訳(単位:千円)	予算額(当初)	補正・流用額	予算額(最終)	決算額	執行率
事業費	202		202	99	49.0%

年間業務時間(人件費の目安)	当初計画		実績	
	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	1人	900 H	1人	900 H
主事・主任職	1人	720 H	1人	720 H

④事業量(活動量)

実施計画	今年度実績
○防犯、交通安全及び火災予防推進会議の開催3回 ○委員の改選 ○推進計画(第四次)の策定(計画年度平成30年度～平成32年度)	⇒ ○防犯、交通安全及び火災予防推進会議の開催3回 ○委員の改選 ○推進計画(第四次)の策定(計画年度平成30年度～平成32年度)

**Check【評価】**

**6.事業の評価** S…より適切なもの A…適切なもの B…課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	課長評価
妥当性( ) <input type="checkbox"/> 上位施策(基本目標・施策)を達成する為に必要な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 今の社会情勢に見合う事業である <input type="checkbox"/> 利用者・対象者のニーズ(需要)がある <input type="checkbox"/> その他 ( )	A
効率性( ) <input checked="" type="checkbox"/> 最少の人件費・事業費で事務が執行されている <input type="checkbox"/> 民間活力を活用している <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続きを簡略化・簡素化している <input type="checkbox"/> その他 ( )	A
有効性( ) <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達しなかった <input type="checkbox"/> 計画の事業量に達した <input type="checkbox"/> 計画以上の事業量を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 事業の目標が達成された <input type="checkbox"/> 事業の効果が表れている <input type="checkbox"/> 施策の基本方針推進するうえで具体的な成果があった	A

**7.「施策の基本方針」に対する本事業の評価**

交通安全の推進の取組みについては、福生警察署や交通安全推進委員会と協力・連携し、交通安全運動、街頭指導、各種講習会、広報活動を行い、交通事故の防止に努めた。また、羽村市防犯、交通安全及び火災予防を推進する計画(第四次)(計画年度平成30年度～平成32年度)を策定した。

**Action【改善】**

**8.今後の方向性**

現状のまま継続 レベルアップ 縮小 実施主体の見直し 休止・廃止 完了

【改善点】

近年増え続けている自転車に関する交通事故について、福生警察署や関係機関と連携し、交通安全意識の啓発に取り組むとともに、市民が安心して利用できる自転車通行環境の整備が必要と考える。

【今後の取組方針】

平成30年度～平成32年度を計画期間とする(第四次)「羽村市防犯、交通安全及び火災予防を推進する計画」に沿って、福生警察署、福生消防署、その他関係機関との連携を緊密にし、防犯対策、交通安全対策、火災予防対策の推進に取り組み、交通事故の防止に努める。